

BEST BUY 2023

CAR NAVIGATION SYSTEM

文=生方 聡 (p4-7)

ケンウッド

“TYPE S”MDV-S809F “TYPE M”MDV-M909HDF

オープン価格 (市場想定価格: MDV-S809F 10万円前後、MDV-M909HDF 16万3000円前後)

©JVCケンウッド ☎0120-2727-87



見やすく扱いやすいフローティングタイプの8V型モニターを採用した「TYPE S MDV-S809F」。HDMI接続に対応しており、スマートフォンなどの画像を大画面で楽しむことができる。

より身近になった大画面・多機能ナビ

きわめて高い自車位置精度、的確でわかりやすいルート案内、レスポンスの良い操作、そして、高画質・高音質を誇るエンターテインメント機能などにより、高い評価を得ているのがケンウッドの「彩速ナビ」。その最新版では、MDV-S809FとMDV-M909HDFの2タイプの大画面フローティングモデルが選べるようになった。

新たに登場したMDV-S809Fは、手頃な価格でありながら、ワンランク上の性能や機能を満載したTYPE Sシリーズとして、大画面8V型フローティングパネルを搭載する注目のモデル。310車種以上に取り付けが可能で、見やすく操作しやすい8V型大画面が気軽に楽しめるようになったのは朗報である。

彩速ナビが誇る高い基本性能に加えて、エンターテインメント機能が充実しているのもMDV-S809Fの大きな特徴。見どころのひとつがHDMI入力に対応したことで、スマートフォンやデジタルカメラなどを接続して、高画質の映像を大画面で楽しむことが可能になった。

ケンウッドのドライブレコーダーとも連携。デジタルルームミラー型ドライブレコーダーの「ミラレコ」と連携可能というのも新しく、MDV-S809Fとミラレコの組み合わせが、便利で安心なカーライフをサポートしてくれるに違いない。そんなMDV-S809Fは、これまで大画面フローティングモデルがほしくて手に入られなかった軽自動車やコンパクトカーオーナーにとって、魅力的な選択肢になるはずだ。

さらにこだわる人には、MDV-M909HDFがおすすめだ。彩速ナビのフラッグシップモデルに位置づけられるTYPE Mシリーズ。その最新モデルであるMDV-M909HDFは、より大型の9V型フローティングパネルを搭

載することで、コックピットでの圧倒的な存在感を放つとともに、これまでにない見やすさや使いやすさを提供する。

もちろんフラッグシップモデルだけに、さらなるこだわりも。新機能として、Androidスマートフォンをワイヤレスで接続し、動画やストリーミングサービスをナビの大画面で楽しめるワイヤレスミラーリングを搭載 (iPhoneはHDMIケーブルで接続可能)。また、「ミラレコ」との連携にも対応。取り付け可能な車種は300車種以上におよび、ミニバンユーザーをはじめ、大画面ナビの購入を考えているこだわり派には見逃せない存在である。



左は9V型モニターの「TYPE M MDV-M909HDF」。TYPE S/Mともにデジタルルームミラー型ドライブレコーダー(上)との連携も可能で、ドラレコ映像をナビ画面上に映し出すこともできる。